

## 第8 廃棄物分野における国際協力

資源循環局では、海外諸都市における廃棄物に関する課題解決に貢献するため、海外からの視察の受入れや、これまで横浜が培ってきた経験や分別・リサイクルのノウハウ、市民・事業者・行政が連携して進める取組の紹介等を行っています。

### 視察の受入実績

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
件数	12件	12件	29件	31件	31件
(人数)	(139人)	(171人)	(517人)	(363人)	(625人)

## 1 Y-PORT 事業の推進

### (1) ベトナム社会主義共和国ダナン市への協力 ～JICA草の根技術協力事業～

平成28年8月に、ダナン市での分別促進事業がJICA草の根技術協力事業に採択されました。本事業では、平成29年3月から令和2年3月の3か年において、ダナン市職員などの関係者を対象に、分別・リサイクル業務などに関するノウハウ・経験の共有を行うため、公民連携の取組として市内企業にも協力いただきながら、本邦研修や現地への専門家派遣を行いました。

また、これまでの事業実施を通じて明らかになった課題を解決するため、JICAに後続事業案を提出し、令和2年3月に第2期事業が採択されました。引き続き、ダナン市の廃棄物管理能力向上に協力していきます。

#### 【事業概要】

##### 〈第1期〉

事業名：家庭系廃棄物の分別促進モデル事業「ヨコハマG30／3R<sup>スリーアール</sup>夢の水平展開」

実施期間：平成29年3月から令和2年3月

目標：モデル地区における3R<sup>スリーアール</sup>推進に向けたアクションプランの策定、ごみ分別に係る市民意識の向上、リサイクル・廃棄物管理システムの導入

##### 〈第2期〉

事業名：一般廃棄物の分別・回収促進モデル事業「ヨコハマG30／3R<sup>スリーアール</sup>夢の水平展開」(第2期)

目標：一般廃棄物管理に関するデータ収集及び活用手法の確立、モデル地区における収集体制強化のためのパイロット事業の実施、ダナン市における廃棄物管理マスタープランの改訂に向けた提言

#### 【令和元年度における主な取組事項】

5月：現地への専門家派遣

9月：第9回ダナン都市開発フォーラムへの参加

11月：現地への専門家派遣

12月：ダナン市分別活動全市展開記念イベントへの参加

## (2) フィリピン共和国メトロセブへの協力

市内企業が、本市との合同現地調査や J I C A の普及・実証事業などを経て、廃プラスチックを選別・粉碎し、石炭の代替燃料を製造するリサイクル事業を現地で展開しています。同企業は、環境省の支援のもと、平成 29 年 5 月に新たな廃プラスチックリサイクル工場を整備しました。最終処分場のひっ迫などの廃棄物課題に対し、引き続き、同企業の経験なども生かしながら、メトロセブへの支援を進めます。

## (3) 研修の実施

令和元年 12 月、アジア開発銀行研究所 (A D B I) と国際局とともに、アジア太平洋 4 都市の行政官 (フィリピン・マンダウエ市 3 名、ベトナム・ダナン市 3 名、インドネシア・バタム市 3 名、フィジー・スバ市 3 名) を対象に、横浜市の廃棄物管理について研修を実施しました。

## 2 アフリカの廃棄物管理向上への協力

### ～アフリカのきれいな街プラットフォーム (A C C P) ～

平成 29 年 4 月、環境省・J I C A が、横浜市、国連環境計画 (U N E P)、国連人間居住計画 (U N - H A B I T A T)、アフリカ各国・都市と共同で、アフリカにおける廃棄物に関する知見の共有、S D G s (持続可能な開発目標) の推進等を行うための場としてプラットフォームを設立しました。

横浜市は、これまでの廃棄物管理の知見、取組が評価され、本邦研修の拠点として位置づけられており、これまでに計 5 回の研修を実施してきました。

令和元年度には、第 7 回アフリカ開発会議 (T I C A D 7) の公式サイドイベントとして、本プラットフォームの第 2 回全体会合が横浜市で開催されました。その中で、横浜行動指針が採択され、これにより T I C A D 7 の横浜宣言に廃棄物管理の重要性が強調されました。

今後も、プラットフォーム等を通じてアフリカへの廃棄物分野での協力を進めていきます。

#### 【アフリカのきれいな街プラットフォーム (A C C P) の概要】

ミッション：2030 年までにアフリカ諸国がきれいな街と健康な暮らしを実現し、廃棄物管理に関する S D G s を達成する。

構 成 員：アフリカ各国・都市、環境省、J I C A、横浜市、国連環境計画 (U N E P)、国連人間居住計画 (U N - H A B I T A T) 等

#### 【これまでに実施した研修】

第 1 回：英語圏・5 か国 9 名参加 (平成 30 年 2 月 1 日から 2 月 23 日)

第 2 回：英語圏・11 か国 11 名参加 (平成 30 年 8 月 6 日から 8 月 24 日)

第 3 回：仏語圏・11 か国 13 名参加 (平成 31 年 2 月 12 日から 3 月 5 日)

第 4 回：英語圏・12 か国 12 名参加 (令和元年 8 月 1 日から 8 月 30 日)

第 5 回：仏語圏・10 か国 16 名参加 (令和元年 11 月 14 日から 12 月 6 日)

【令和元年度における主な取組事項】

8月：第4回本邦研修の実施

アフリカのきれいな街プラットフォーム第2回全体会合（横浜市）

11月：第5回本邦研修の実施

### 3 国際会議等への出席

廃棄物分野に関する国際会議等に参加し、海外諸都市の状況把握を進めるとともに、本市の廃棄物管理の取組について知見の共有を行っています。国際会議等への参加を通じて、新興国などにおける廃棄物に関する課題解決への貢献や国際社会における横浜のブランド力向上を図るとともに、局内の国際人材育成にもつなげていきます。